

2年生の体育の授業で「世界のダンス教室」

2年生の体育でのコラボ授業！全国で市民ミュージカルを行っている NPO 法人コモンビートの皆様が多様な民族衣装を身にまとい来校し、「世界のダンス教室」を行いました。



3月に浜松アクティシティ大ホールで、静岡初上陸となるミュージカルを公演するこのNPOは、学校訪問プロジェクトの一環として、この日は学府内の豊田東小でも、パフォーマンスを行った後、職業人インタビューを行いました。

一般の社会人や学生 100 人が 100 日間で作品を創り上げるというプログラムのため、平日は普通に働いている大人たちが 7 人来校してくれました。

まずは世界にはいろいろなダンスがあることを教えていただきました。

アフリカでは、差別を受け奴隷として炭鉱などで働いていた男性たちがコミュニケーションの一環として生み出した「ガンブーツ」という足を鳴らすダンスや、アジア、ヨーロッパ、アメリカ、それぞれのリズムや振りを習い、丸くなってみんなで踊ってみました。



その後、グループに分かれて、ミュージカルに挑戦している様々な大人と対話しながら、感情を表現するダンスを創作することに…！



思春期真っ只中、どうしても恥ずかしさが先に出ていましたが、大人の笑顔や表現に促され、各グループで考えたダンスを 8 カウント×2 で表現しました。



寒さも緊張も恥ずかしさも吹き飛ばす笑顔とパワーをいただき、最後は生徒達も楽しそうに表現することができました。遠くは東京からいらしてくださいました NPO の皆様、ありがとうございました。